

泊山っ子だより



四日市市立泊山小学校

No. 10 令和7年9月12日発行

<http://www.yokkaichi.ed.jp/~tomari/cms2/htdocs/>

学校教育目標「未来を切りひらき、幸せに生きる子どもの育成」

めざす学校「笑顔と優しさのあふれる学校」

全国学力・学習状況調査結果の概要について

1学期に6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査では、国語科・算数科・理科の3教科とも全国平均を下回る結果となりましたが、3教科とも全国平均に年々近づいてきており、あと一步の教科もありました。学校全体の学力は落ち着いた学習環境のもとで年々着実に向上してきています。四日市市では調査結果について、学校だよりで「全国平均との比較」「強み・弱みの分析内容」「授業改善について」「家庭学習状況について」を保護者に公表することになっています。以下に本年度の問題の一部とともに提供させていただきますので、本校の実態をご確認ください。

全国平均との比較

国語科・算数科・理科の3教科とも全国平均を下回る結果となりました。

強み・弱みの分析内容

【国語】

強み

- ・文字数や条件に合わせて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書くことができる。
- ・図や表を用いて考えを書き表すことの効果を理解している。

弱み

- ・文章と図表などを結び付けて必要な情報を見つけることができる。
- ・図などによる語句と語句との関係の表し方を理解できていない。
- ・文章全体の構成を捉えて、要旨を把握することができない。

【算数】

強み

- ・角の大きさや大きな数の大小関係について理解している。
- ・異分母の分数の加法の計算ができる。

弱み

- ・小数や分数の加法について、共通する単位を用いて考え方を説明することが難しい。
- ・求め方を適切な言葉や式を用いて説明することができない。

【理科】

強み

- ・実験の内容や方法から、それらに合う条件を考えることができる。
- ・実験の結果と結論を結び付けて考えたり、他の条件下での結果を予想することができる。

弱み

- ・電気の回路や電磁石についての知識が定着していない。
- ・水の温まり方について問題を解決するための適切な実験方法を考えることができていない。

授業改善について

強み・弱みの分析内容をもとに授業改善を行い、どの子にも「わかる」授業をめざします。
特に算数の授業では、3年生以上でクラスをさらに分ける少人数授業をすすめ、苦手な子のクラスの人数をできるだけ少なくして、基礎基本が定着していない子の指導を丁寧に行うとともに、得意な子には、学力調査の発展的な問題にも対応できるような力をつけていきます。
学力向上のため、引き続き学校と家庭が連携して子どもたちに必要な学習習慣を身に付けさせたいと考えています。家庭でも繰り返し学習することで確実に力がつきますので、学年に応じた家庭学習の時間確保をお願いいたします。

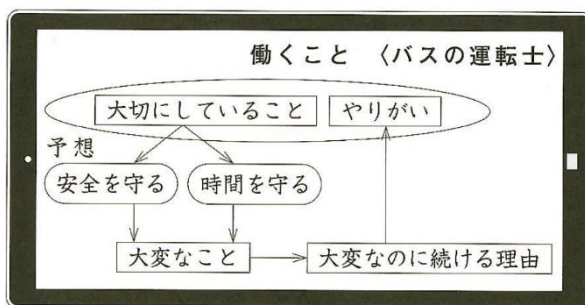
本年度の問題の一部です。このような問題に対応できる力をつけていきます。

国語「【話し合いの記録】」の書き表し方を説明したものとして適切なものを選択する。」

設問の趣旨 情報と情報の関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる。

一 (2) 【話し合いの記録】の書き表し方を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 質問する内容を丸で囲み、質問しない内容に線を引いて区別している。
- 2 質問する内容を四角で囲み、線でつなぐことでインタビューの流れを整理している。
- 3 質問する内容を短い言葉で書き、線でつなぐことで質問を一つにしぼっている。
- 4 質問する内容をできるだけくわしく書き、多くの質問ができるようにしている。



【話し合いの記録】

小森さん 質問することを整理するために、話し合ったことを記録するね。私は、運転士さんがどんなことを大切にしているかを聞きたいな。きつと、乗客の安全を大切にしていると思うな。

清川さん 安全を考えたが、時間を守ることも大切だよね。

町田さん 確かに、大変そうだね。「仕事で大切にしていること」で話してくれたことをきいて、「仕事で大変なこと」を聞くことができるかもしれない。

清川さん バスの運転士は、楽しそうだなと思っていただけで、大変な理由も聞きたいな。

町田さん きつと仕事にやりがいがあるからだね。

清川さん ぼくもそう思うな。大切にしていることとやりがいについては、働くことについて考えるためにもぜひ聞きたいね。

小森さん うん、そうしよう。ここまでの話し合いの記録をこんなふうにまとめたよ。この進め方いいかな。

算数「0.4+0.05について、整数の加法で考えるときの共通する単位を書く。」

設問の趣旨 小数の加法について、数の相対的な大きさをを用いて、共通する単位を捉えることができるかどうかをみる。

0.4は の40個分、0.05は の5個分です。
0.4 + 0.05の計算は、 をもとにすると、40 + 5を使って考えることができます。

上の㊦にはすべて同じ数が入ります。㊦に入る数を書きましょう。